

令和2年度秦野市公共下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算
の認定について

令和2年度秦野市公共下水道事業会計利益剰余金の処分について議決を求めるとともに、令和2年度秦野市公共下水道事業会計決算について、別冊のとおり監査委員の意見を付けて認定を求める。

令和3年9月7日提出

秦野市長 高橋 昌和

提案理由

利益剰余金の処分について地方公営企業法第32条第2項の規定により議会の議決を、決算について同法第30条第4項の規定により議会の認定を、それぞれ求めるものであります。

令和2年度

(2020年度)

秦野市公共下水道事業会計

決算書及び決算附属書類

秦 野 市

目 次

令和2年度秦野市公共下水道事業会計決算書	ページ
1 令和2年度秦野市公共下水道事業決算報告書	2
(1) 収益的収入及び支出	2
(2) 資本的収入及び支出	4
2 令和2年度秦野市公共下水道事業損益計算書	6
3 令和2年度秦野市公共下水道事業剰余金計算書	7
4 令和2年度秦野市公共下水道事業剰余金処分計算書(案)	8
5 令和2年度秦野市公共下水道事業貸借対照表	9
6 注記	12
令和2年度秦野市公共下水道事業会計決算附属書類	
令和2年度秦野市公共下水道事業報告書	
1 概 況	16
(1) 総括事項	16
ア 経営の状況	17
イ 普及の状況	17
ウ 主な事業成果	18
(2) 議会議決事項	20
(3) 行政官庁認可(許可)事項	20
(4) 職員に関する事項	21
(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項	21
2 工 事	22
(1) 建設、改良工事の概要	22
3 業 務	23
(1) 業務量(公共下水道の整備及び普及状況)	23
(2) 事業収入に関する事項	24
ア 事業収入	24

(3) 事業費に関する事項	25
ア 事業費用	25
4 会 計	26
(1) 重要契約の要旨	26
(2) 企業債及び一時借入金の概要	27
ア 企業債	27
イ 一時借入金	27
(3) その他会計経理に関する重要事項	27
ア 出資金	27
5 そ の 他	27
(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事項	27
(2) 令和2年度秦野市公共下水道事業キャッシュ・フロー計算書	28
(3) 収益・費用明細書	29
ア 収益	29
イ 費用	31
(4) 固定資産明細書	38
ア 有形固定資産明細書	38
イ 無形固定資産明細書	38
ウ 投資明細書	38
(5) 企業債明細書	40
(6) その他	48
ア 資産の譲渡等の対価以外の収入（負担金等）の使途	48

令和2年度

公共下水道事業会計決算書

1 令和2年度秦野市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			合
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
第1款 下水道事業収益	5,541,896,000	△ 128,000	0	
第1項 営業収益	3,009,704,000	△ 128,000	0	
第2項 営業外収益	2,532,154,000	0	0	
第3項 特別利益	38,000	0	0	

支 出

区 分	予 算					小 計
	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 下水道事業費用	5,026,431,000	△ 539,000	0	0	0	5,025,892,000
第1項 営業費用	4,412,905,000	△ 539,000	0	0	0	4,412,366,000
第2項 営業外費用	590,747,000	0	0	0	0	590,747,000
第3項 特別損失	1,779,000	0	0	0	0	1,779,000
第4項 予備費	21,000,000	0	0	0	0	21,000,000

公 共 下 水 道 事 業 決 算 報 告 書

(単位 円)

計	決 算 額	予算額に比べ 決 算 額 の 増 減	備 考
5,541,768,000	5,530,092,394	△ 11,675,606	
3,009,576,000	2,977,007,932	△ 32,568,068	(決算額のうち仮受消費税及び地方消費税 219,129,855円)
2,532,154,000	2,548,069,235	15,915,235	(決算額のうち仮受消費税及び地方消費税 470,289円)
38,000	5,015,227	4,977,227	(決算額のうち仮受消費税及び地方消費税 276,431円)

(単位 円)

額			決 算 額	地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰 越 額	不 用 額	備 考
地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰 越 額	継続費 通 次 繰 越 額	合 計				
0	0	5,025,892,000	4,674,469,195	0	351,422,805	
0	0	4,412,366,000	4,092,423,277	0	319,942,723	(決算額のうち仮払消費税及び 地方消費税 121,439,963円)
0	0	590,747,000	581,590,404	0	9,156,596	
0	0	1,779,000	455,514	0	1,323,486	(決算額のうち仮払消費税及び 地方消費税 36,780円)
0	0	21,000,000	0	0	21,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額
第1款 資本的収入	978,459,000	144,528,000	1,122,987,000	315,000,000	0
第1項 企業債	816,200,000	93,400,000	909,600,000	177,500,000	0
第2項 他会計補助金	34,602,000	0	34,602,000	0	0
第3項 国庫補助金	100,500,000	51,000,000	151,500,000	137,500,000	0
第4項 負担金等	17,881,000	0	17,881,000	0	0
第5項 固定資産売却 代金	1,000	0	1,000	0	0
第6項 その他資本的 収入	9,275,000	128,000	9,403,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額	継続費通 繰越額
第1款 資本的支出	3,096,185,000	144,415,000	0	0	3,240,600,000	315,000,000	0
第1項 建設改良費	993,200,000	144,415,000	0	0	1,137,615,000	315,000,000	0
第2項 企業債償還金	2,101,808,000	0	0	0	2,101,808,000	0	0
第3項 その他資本的 支出	177,000	0	0	0	177,000	0	0
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 2,151,805,840円は、当年度分消費税及び地方消費税資本
1,428,930,563円、減債積立金 619,312,000円及び当年度利益剰余金処分額 42,338,008円で補填した。

(単位 円)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決 算 額 の 増 減	備 考	
1,437,987,000	861,334,278	△ 576,652,722		
1,087,100,000	613,800,000	△ 473,300,000		
34,602,000	34,622,000	20,000		
289,000,000	189,900,000	△ 99,100,000		
17,881,000	20,900,964	3,019,964		
1,000	301,314	300,314	(決算額のうち仮受消費税及び地方消費税	27,392円)
9,403,000	1,810,000	△ 7,593,000	(決算額のうち仮受消費税及び地方消費税	79,857円)

(単位 円)

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額	継 続 費 繰 越 額	合 計		
3,555,600,000	3,013,140,118	251,754,000	50,000,000	301,754,000	240,705,882	
1,452,615,000	911,276,137	251,754,000	50,000,000	301,754,000	239,584,863	(決算額のうち仮払消費税 及び地方消費税 68,138,411円)
2,101,808,000	2,101,807,246	0	0	0	754	
177,000	56,735	0	0	0	120,265	
1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	

的収支調整額 47,927,413円、過年度分損益勘定留保資金 13,297,856円、当年度分損益勘定留保資金

2 令和2年度秦野市公共下水道事業損益計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 下水道使用料	2,100,041,179		
(2) 雨水処理負担金	561,959,938		
(3) 受託事業収益	66,427,591		
(4) その他営業収益	<u>29,449,369</u>	2,757,878,077	
2 営業費用			
(1) 管きょ費	146,635,859		
(2) ポンプ場費	53,790,775		
(3) 処理場費	650,972,327		
(4) 受託事業費	63,077,335		
(5) 普及促進費	17,237,122		
(6) 業務費	122,464,768		
(7) 総係費	187,034,156		
(8) 流域下水道維持管理負担金	20,069,092		
(9) 伊勢原市事務委託維持管理負担金	178,589,126		
(10) 減価償却費	2,516,356,542		
(11) 資産減耗費	14,756,212		
(12) その他営業費用	<u>0</u>	<u>3,970,983,314</u>	
営業損失			1,213,105,237
3 営業外収益			
(1) 受取利息	226,467		
(2) 他会計補助金	1,431,778,462		
(3) 長期前受金戻入	1,077,833,621		
(4) 資本費繰入収益	24,302,730		
(5) 雑収益	<u>13,457,728</u>	2,547,599,008	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	511,077,344		
(2) 雑支出	<u>20,040,703</u>	<u>531,118,047</u>	<u>2,016,480,961</u>
経常利益			803,375,724
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	652,053		
(2) 過年度損益修正益	<u>4,086,743</u>	4,738,796	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	418,734		
(3) その他特別損失	<u>0</u>	<u>418,734</u>	<u>4,320,062</u>
当年度純利益			807,695,786
前年度繰越利益剰余金			404,501,223
その他未処分利益剰余金変動額			<u>619,312,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,831,509,009</u></u>

3 令和2年度秦野市公共下水道事業剰余金計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

資本金・資本剰余金の部

(単位 円)

	資本金		剰余金			
	自己資本金	資本剰余金				
		受贈財産 評価額	他会計 補助金	国庫 補助金	資本剰余金 合計	
前年度末残高	9,058,825,390	610,271,084	578,972,731	651,785,086	1,841,028,901	
前年度処分額	663,342,149	0	0	0	0	
議会の議決による処分額	663,342,149	0	0	0	0	
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	
減債積立金の使用	0	0	0	0	0	
自己資本金へ組入	663,342,149	0	0	0	0	
処分後残高	9,722,167,539	610,271,084	578,972,731	651,785,086	1,841,028,901	
当年度変動額	0	2,089,080	0	0	2,089,080	
資本剰余金の受入	0	2,089,080	0	0	2,089,080	
減債積立金の使用	0	0	0	0	0	
当年度純利益	0	0	0	0	0	
当年度末残高	9,722,167,539	612,360,164	578,972,731	651,785,086	1,843,117,981	

利益剰余金の部

(単位 円)

	剰余金				資本合計
	利益剰余金				
	減債 積立金	未処分利 益剰余金	その他未処分利 益剰余金変動額	利益剰余 金合計	
前年度末残高	0	1,067,843,364	619,312,008	1,687,155,372	12,587,009,663
前年度処分額	619,312,000	△ 663,342,141	△ 619,312,008	△ 663,342,149	0
議会の議決による処分額	619,312,000	△ 663,342,141	△ 619,312,008	△ 663,342,149	0
減債積立金の積立	663,342,141	△ 663,342,141	0	0	0
減債積立金の使用	△ 44,030,141	0	44,030,141	0	0
自己資本金へ組入	0	0	△ 663,342,149	△ 663,342,149	0
処分後残高	619,312,000	(繰越利益剰余金) 404,501,223		1,023,813,223	12,587,009,663
当年度変動額	△ 619,312,000	807,695,786	619,312,000	807,695,786	809,784,866
資本剰余金の受入	0	0	0	0	2,089,080
減債積立金の使用	△ 619,312,000	0	619,312,000	0	0
当年度純利益	0	807,695,786	0	807,695,786	807,695,786
当年度末残高	0	(当年度未処分利益剰余金) 1,212,197,009		619,312,000	1,831,509,009
					13,396,794,529

4 令和2年度秦野市公共下水道事業剰余金処分計算書（案）

（単位 円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金	その他未処分利益剰余金変動額
当年度末残高	9,722,167,539	1,843,117,981	1,212,197,009	619,312,000
議会の議決による処分数額	661,650,008	0	△ 1,012,197,009	△ 619,312,000
減債積立金の積立	0	0	△ 1,012,197,009	0
減債積立金の使用	0	0	0	42,338,008
自己資本金へ組入	661,650,008	0	0	△ 661,650,008
処分後残高	10,383,817,547	1,843,117,981	(繰越利益剰余金) 200,000,000	0

5 令和2年度秦野市公共下水道事業貸借対照表
(令和3年3月31日)

(単位 円)

資産の部

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	ア 土地		2,199,556,817	
	イ 建物	2,820,827,398		
	減価償却累計額	<u>△ 423,404,732</u>	2,397,422,666	
	ウ 構築物	70,098,918,534		
	減価償却累計額	<u>△ 9,860,351,655</u>	60,238,566,879	
	エ 機械及び装置	5,672,168,954		
	減価償却累計額	<u>△ 1,947,129,881</u>	3,725,039,073	
	オ 車両運搬具	2,649,261		
	減価償却累計額	<u>△ 2,516,797</u>	132,464	
	カ 工具器具及び備品	10,743,357		
	減価償却累計額	<u>△ 6,711,329</u>	4,032,028	
	キ 建設仮勘定		<u>38,302,784</u>	
	有形固定資産合計			68,603,052,711
(2)	無形固定資産			
	ア 施設利用権		2,417,196,535	
	イ 電話加入権		528,000	
	ウ その他無形固定資産		<u>1,986,400</u>	
	無形固定資産合計			2,419,710,935
(3)	投資			
	ア 出資金		<u>7,638,000</u>	
	投資合計			<u>7,638,000</u>
	固定資産合計			71,030,401,646
2	流動資産			
(1)	現金預金			1,267,129,509
(2)	未収金		228,340,864	
	貸倒引当金	<u>△ 1,193,000</u>	227,147,864	
(3)	前払金		<u>48,943,000</u>	
	流動資産合計			<u>1,543,220,373</u>
	資産合計			<u>72,573,622,019</u>

負債の部

3 固定負債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	27,496,903,675	
固定負債合計		27,496,903,675

4 流動負債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,103,471,860	
(2) 未払金	339,654,798	
(3) 預り金	1,400,000	
(4) 引当金		
ア 賞与引当金	18,352,000	
イ 法定福利費引当金	3,397,000	
引当金合計	21,749,000	
(5) その他流動負債	15,176,574	
流動負債合計		2,481,452,232

5 繰延収益

(1) 長期前受金		
ア 受贈財産評価額	6,891,596,915	
イ 受益者負担金	1,747,711,406	
ウ 分担金	48,351,725	
エ 国庫補助金	21,161,311,641	
オ 県補助金	393,934,965	
カ 他会計補助金	4,511,822,128	
キ その他長期前受金	20,846,546	
長期前受金合計		34,775,575,326
(2) 収益化累計額		
ア 受贈財産評価額	△ 909,496,252	
イ 受益者負担金	△ 291,881,583	
ウ 分担金	△ 2,455,537	
エ 国庫補助金	△ 3,528,208,214	
オ 県補助金	△ 70,632,429	
カ 他会計補助金	△ 774,426,523	
キ その他長期前受金	△ 3,205	
収益化累計額合計		△ 5,577,103,743
繰延収益合計		29,198,471,583
負債合計		59,176,827,490

資本の部

6	資本金			
(1)	自己資本金		9,722,167,539	
	資本金合計			9,722,167,539
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	ア 受贈財産評価額	612,360,164		
	イ 国庫補助金	651,785,086		
	ウ 他会計補助金	578,972,731		
	資本剰余金合計		1,843,117,981	
(2)	利益剰余金			
	ア 減債積立金		0	
	イ 当年度未処分利益剰余金	1,831,509,009		
	利益剰余金合計		1,831,509,009	
	剰余金合計			3,674,626,990
	資本合計			13,396,794,529
	負債資本合計			72,573,622,019

6 注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

(ア) 減価償却の方法 定額法による。

(イ) 主な耐用年数

a 建物	8～50年
b 構築物	10～50年
c 機械及び装置	6～30年
d 器具及び備品	4～20年

イ 無形固定資産

(ア) 減価償却の方法 定額法による。ただし、電話加入権については減価償却をしていない。

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

一般会計が全額を負担するため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金（法定福利費引当金を含む。）

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

2 引当金の取崩し

(1) 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、下水道使用料の不納欠損処分として 1,413,545円を執行することとなったため、貸倒引当金 1,413,545円を取り崩した。引当金の残額 1,653,455円は、引当金戻入益とした。

(2) 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当として、52,166,958円を支給することとなったため、賞与引当金 19,216,000円を取り崩した。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

令和 2 年度において、期末手当及び勤勉手当における法定福利費として 9,958,656 円を支出することとなったため、法定福利費引当金 3,576,000 円を取り崩した。

3 貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、17,240,822,000 円である。

4 セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

秦野市公共下水道事業を 1 つの報告セグメントとしている。

5 リース契約により使用する固定資産

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内	4,182,336 円
<u>1 年超</u>	<u>11,966,832 円</u>
計	16,149,168 円

